

会場：栗原市立一迫幼稚園／開催日：令和8年7月10日

栗原市立一迫幼稚園（栗原市）で開催した研修会の様子をお伝えします。

1 研修会の様子

68名の保護者が参加し、多くの気づきが得られた研修会となりました。



2 ワークショップの記録

子育ての中で感じている困りごとや気になることを出し合いました。食事や睡眠、片付けなどの生活習慣をはじめ、メディア利用や友達・兄弟との関わりなど、幅広い悩みが共有されました。

WORK 1

「早く」「うるさい」「ダメ」など、日常の中でつい出てしまう言葉を共有しました。一方で、「すごいね」「ありがとう」「大好きだよ」などの温かい言葉も多く、子供への思いを見つめ直す機会となりました。

WORK 2

「わがまま」「すぐ泣く」「動画ばかり見る」など、困った行動を別の視点から捉え直しました。「自己主張できる」「気持ちを表現できる」「集中力や好奇心がある」など、行動の背景にある子供の強みや成長に目を向ける時間となりました。

WORK 3

3 【参加者の声】アンケートより

「子供を想う気持ちはみんな一緒なんだなと感じました」
「ただ話を聞くだけの講話より、ものすごく楽しい時間でした」
「イライラせずに子供の思いも聞いて過ごしていこうと思いました」

研修会の満足度 ★★★★★ 4.71（5段階評価）

4 園からのメッセージ

アイスブレイクで一気に和み、家庭支援チームの皆さんのさりげないファシリテートも印象的でした。保護者の緊張した表情が笑顔に変わり、親御さん自身が参加する充実した研修会となりました。保護者の立場や思いに寄り添う大切さを改めて感じました。